



MONTHLY NEWS

# 京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

## 2025 1月号

No.—597



### 生誕120年 人間国宝 黒田辰秋展一木と漆と螺鈿の旅

と き／2024年12月17日(火)～2025年3月2日(日)  
と ころ／京都国立近代美術館  
(年末年始と祝日以外の月曜および1/14、2/25休館)  
京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

1904(明治37)年に京都祇園の漆匠の家に生まれた黒田辰秋は、1924(大正13)年に河井寛次郎や柳宗悦らの民藝運動に加わり活動した。その後も生涯京都を拠点に活躍し、1970(昭和45)年には木工芸の分野において初めてとなる重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定された。日本を代表する木漆工芸家である。

その制作は、当時一般的であった分業制に疑問を持ち、図案制作、素地作りから加飾までを一貫して自身で行うもので、実用性と装飾性、素材の特性を一体化させたところに独自の創作世界を切り開いてきた。古典に根差したその活動は、民藝運動と関係付けられることは多いものの、黒田はあくまでも自身を「個人作家」として見なしており、生み出した作品ひとつが「地球と代えられるだけの価値を有しているかどうか」ということを、常に自身に問いかけて制作したという。

本展は、黒田の生誕120年を記念して開催するもので、初期から晩年までの代表作を通じて日本工芸史に確かな足跡を残した作家の生涯を紹介している。



朱漆三面鏡  
1934(昭和9)年  
(京都国立近代美術館蔵)



拭漆檀彫花文椅子  
1964(昭和39)年  
(豊田市美術館蔵)



拭漆文櫛木飾棚  
1966(昭和41)年  
(京都国立近代美術館蔵)



乾漆螺鈿耀貝螺鈿飾篋  
1969(昭和44)年  
(個人蔵)



赤漆捻文蓋物  
1949(昭和24)年  
(豊田市美術館蔵)

会 場	日 曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		(水)	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	うつす美-江戸時代の絵画学習																														→2/2
	3F	鶴澤派探求-朝廷御用絵師の要-																														
	4F	日中平和友好条約45周年記念 世界遺産 大シルクロード展 (祝日以外の月曜と1/14(火)休館)																														→2/2
	5F	年末年始 休館	Kyoto Art for Tomorrow 2025 - 京都府新鋭選抜展 -										第37回京都美術文化賞受賞記念展 (月曜休館)										京の名工 展									
	6F	書初展										知文書遺					書展					いづみ					第17回					
別館	イベント										音楽会					音楽会					音楽会					音楽会						
京都学・歴史館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	年末年始 休館	京都府コレクションにみる婚礼の美 毎月第2水曜日は休館 (1月13日、2月11日、12日、23日、24日が休館日)																														→3/9

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
			(水)	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	3F	年末年始 休館	生誕120年 人間国宝 黒田辰秋-木と漆と螺鈿の旅-																									→3/2						
	4F		「コンポジション」への道-ピート・モンドリアン コロマン・モーザーの装飾デザインとウィーン世紀末															2024年度 第4回コレクション展					生誕130年 甲斐荘楠音 生誕140年 竹久夢二					→3/9						
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	年末 年始 休館	新春特集展示 巳づくし-干支を愛でる-																									→2/2							
	年末 年始 休館	特集展示 新時代の山城鍛冶-三品派と堀川派-																									→3/23							
京都市 京セラ美術館 左京区岡崎公園内 771-4334	本館 東山 キューブ 別館1F 別館2F	年末 年始 休館	コレクションルーム冬期 特集「世界が見惚れた京都のやきもの~明治の神業」																									→2/24						
			第11回日展京都展																				第24回京都 芸術高等学校 卒業制作展					→2/2						
			蜷川実花展 with EiM: 彼岸の光、此岸の影																									→3/30						
			具体・九州派から うまれたもの -アクションのゆくへ										南風水墨画会(京都) 国際書畫作品展					第56回 保育園児 絵画展					第4回 新企画写真展					→2/2						
			第18回水彩画教室Pastel 日常を彩る水彩展										第70回警察美術展					示現会 京都作家展					→2/2											
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	年末年始 休館	京都芸術大学大学院 芸術研究科芸術環境専攻(修士課程) 情報デザイン・プロダクトデザイン類 域選抜作品展 NICE 2025 New Imagination at Creative Environment, 2025										第28回国画会 京滋奈作家展 (洋画)					第3回Artist Group現生展 (美工総合)					→2/2											
	2F																																	
	3F																																	
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	年末年始 休館	展示替え・工事作業のため休館										企画展「歴史画パラダイス」															→3/30							
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	年末年始 休館	没後30年・ドアノーの愛したパリ ROBERT DOISNEAU展(祝日以外の月曜休館)																									→3/30							
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	高島屋×京都市立芸術 大学 NEW VINTAGE 2.0	楚里勇己展					谷川泰宏展					井川 健展					ロスト ワールド 彫刻展					→2/3											
	美術工芸 サロン		山田 晶 陶芸展					藤谷芳哉 茶陶展					林 美木子展					馬場隆志 展					→2/3											
	グランド ホール		春を彩る茶道具展					沈 明姫 うるし展					清水宏章 陶展					見野大介 陶展					貫名 渚 漆展					→2/3						
大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	店休日	Japanese style ~箔と岩絵の具の輝き・ 櫻井敬史展					ラピスラズリ ~青蓮、地理に染まず					梅田綾香 染色絵画展 -色づく景色-					大西敦子展 -COLOR FORCE-					~楽園~ 阿部千鶴展					→2/4						
	アート サロン		ESPACE 絵画コレクション					心の赴くままに 佐藤正子日本画展					齊藤十郎 陶展					Blanc展					→2/4											
	ミュージアム																																	
中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323											第37回京都美術文化賞受賞記念展 会場：京都文化博物館5階 (月曜休館)																							
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	冬期休館																																	
泉屋博古館 左京区鹿ヶ谷宮ノ前町24 771-6411	改修工事のため、2025年春まで休館いたします。																																	
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
			(水)	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金
芦屋画廊 KYOTO 左京区 頭町357-8 754-8556	アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	年始ウィンドー作品展 “なんめんよし子新聞紙アート” 「プチ動物園」										常設展																						
		貸ギャラリー受付中																																
アートギャラリー鵬休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805	貸ギャラリー受付中																																	
アートスペース柚(ゆう) 東山区二条通東山西入 090-6916-5353	迎春 エト・アール展「巳年」 (火曜休館)																																	
アートスポット櫻奏 東山区八坂通大和大路東入南入 090-3945-7492	常設展(火曜11:00~13:00、木曜11:30~13:00) ※他の日は予約制																																	
Art Space 癒心庵 長岡京市今里畔町24-8 951-2788											雲龍庵と希龍舎展 開館日：毎週火曜・金曜 (祝日は休館・完全予約制：午前・午後各一組4名まで)															→3/11								
綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787	冬期休館										こじまゆういち展																							
芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画常設展(貸画廊受付中)																																	

(企): 企画および常設を中心に活動する画廊 (貸): 貸画廊

〔今月の展覧会より〕

## 蜷川実花展 with Eim : 彼岸の光、此岸の影

と き／1月11日(土)～3月30日(日) 10:00AM～6:00PM  
ところ／京都市京セラ美術館 (祝日以外の月曜休館)  
京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4334

写真家・映画監督の蜷川実花が、各分野のスペシャリストによるクリエイティブチーム Eim (エイム) として挑む本展は、蜷川が作品づくりを手掛ける展覧会としては関西で過去最大の大規模個展となる。



今回特別に制作された映像インスタレーション、立体展示などで構成される本展は、京都国際観光大使も務めた蜷川が京都の街からインスピレーションを受け、Eimとともに手掛ける10話におよぶ“絵巻体験”の展覧会である。現実と夢幻、時といのちの流れを感じる京都の地で挑む異界の深淵を巡る旅は、作者の内面から滲み出したような空間からはじまる。この旅を通して体験者は自らの内面を覗き、作品は何百通りもの変化を見せる。

一現実から迷い込んだ先にある異界へー、それはまるで自身が主人公になり、全10話の自身の物語を読み進めるように夢幻の絵巻体験へと誘われることになるだろう。パンデミックや世界における紛争など、昨今の混沌とした世界を生きる私たちに、本展は見失いがちな自身の存在の確かさを気づかせてくれるかも知れない、それとも……。



掲載写真は全て展示イメージ  
©mika ninagawa, Courtesy of Tomio Koyama Gallery

## 第37回 「京都美術文化賞」受賞記念展

と き／1月17日(金)～1月26日(日) 10:00AM～6:00PM  
(最終日は～4:30PM)  
ところ／京都文化博物館5階展示室 (1/20(月)休館)  
京都市中京区三条高倉 ☎075-222-0888

公益財団法人中信美術奨励基金の顕彰事業である「京都美術文化賞」受賞者による展覧会です。「京都美術文化賞」は、美術の創作活動を通じて京都府市民の精神文化向上に多大な貢献が認められた方に対して毎年贈呈される賞であり、1988年の第1回に始まり今年で37回目となります。

本展では、第37回京都美術文化賞を受賞された猪熊佳子氏(日本画)、吉岡俊直氏(版画)、草間喆雄氏(ファイバーアート)の作品を展示し、広く皆様にご覧いただけます。

また、特別展示「京都美術文化賞のあゆみ」として、歴代京都美術文化賞受賞者(第16回～第18回受賞者9名)の作品を公開します。

### 〔受賞者略歴〕



**猪熊佳子氏(日本画)**  
1958年京都府生まれ。'84年京都市立芸術大学大学院修了、買上賞受賞。全国の里山に取材し、静謐な森やそこに住む小さな生き物の命をモチーフに色鮮やかな透明感のある画風で描き出す。景色の描写にとどまらず、独自の筆致で奥行きある光や空気までも絵画表現として成立させ、自然の息吹と温かみを表現する。近年取り組む金箔やプラチナ箔を背景にする作品は独特の空気感を醸し出す。日展準会員。



猪熊佳子「煌めく水面ー屋久島淀川」  
2024年



**吉岡俊直氏(版画)**  
1972年京都府生まれ。'97年京都市立芸術大学大学院修了。大学在学時よりコンピュータグラフィックスを使用した版画作品を制作する。ゴムシート、発泡ウレタン、プラスチックなど身近な素材とデジタルテクノロジーとが融合した作品を発表。表現メディアは平面、立体、映像と多岐にわたるが、一貫して「自然の形や振る舞いをデータとして抜き出す」というテーマで制作を続けている。想像を上回る素材感とスケールでインスタレーションを展開し、新たなデジタルとアナログの融合を作品で実現させている。'15年より京都市立芸術大学(美術科版画専攻)教員。



吉岡俊直  
「全身と指先」  
2021年



**草間喆雄氏(ファイバーアート)**  
1946年愛媛県生まれ。'69年武蔵野美術大学卒業、京都川島織物勤務。'73年米国クランブルックアカデミーオブアート大学院修了。'65年代より海外で始まった新しい繊維造形(Fiber Art)の動きに影響を受け、70年代、米国に渡り新しいFiber Artを学ぶ。以来現在まで京都、岡山において繊維を使用した新しい作品を作り続けている。'75年州立ユタ大学助教授、'89年京都成安女子短期大学教授を歴任。'11年より岡山県立大学名誉教授。



草間喆雄「Season's  
Mirage」2022年

## 新春特別開催 来野月乙・三浦景生 京都の染色作家展

と き／1月4日(土)～1月19日(日) 10:30AM～8:00PM  
と ころ／喜聞堂アーツスペース余花庵  
京都市中京区寺町御池上ル ☎075-212-9793

来野月乙 Tukiyo Kitano

1924年生まれ。京都市美術専門学校卒業後、龍村織物美術研究所に入所。日本現代工芸美術家協会会員、のち日本新工芸家連盟会員。京都市立芸術大学教授。

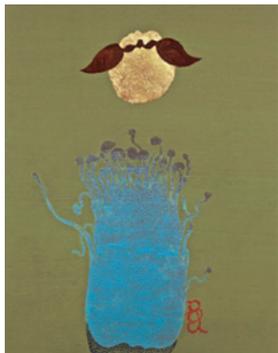
日展 特選・北斗賞、日本現代工芸展 現代工芸賞、京都府文化賞功労賞、京都美術文化賞ほか。

来野月乙氏の絵画作品は、彼の染色の作品のように甚だ抑制された叙情性と透徹した観照精神をもつよい絵であったが、他ならぬ洋画ともいえる絵の個展を開いたところに来野氏がその精神において求めているものをあらわにするのである。(中略) 彼が目指すのは西洋の合理的な芸術なのである。

—「来野月乙作品集」序文より



来野月乙「箱と瓶」



三浦景生  
「えのき茸と柚子」

三浦景生 Kageo Miura

1916年生まれ。丸紅株式会社意匠部に勤務。小合友之助に師事。

京都市立芸術大学教授。石川県立九谷焼技術研修所非常勤講師。日展参与。日展特選・北斗賞、京都府文化賞特別功労賞、芸術選奨文部大臣賞ほか。

三浦氏の染色作品は不思議な作品である。題材は多く野菜であるが、この世にざらにある野菜ではない。それはおそらく寂光浄土に存在する野菜であるらしく、実に不思議な色に輝いている。色は抑制された渋い色であるが、あたかもこの世のものとは思えない光に照らされているようである。そしてそこには、深いエロスが漂っている。ときとしてこの野菜たちが空へ飛翔することがある。野菜が昇天する芸術作品は、三浦氏の作品以外に例を見ないであろう。

—「染 1990-2000 三浦景生展」前文より

## 没後30年・ドアノーの愛したパリ ROBERT DOISNEAU 展

と き／1月7日(火)～3月30日(日) 10:00AM～6:00PM  
と ころ／何必館・京都現代美術館 (祝日以外の月曜日休館)  
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

このたび「没後30年・ドアノーの愛したパリ ROBERT DOISNEAU 展」を開催いたします。

ロベール・ドアノーは、世界で最も人気のある20世紀を代表する写真家です。

1912年、パリ郊外のジョンティイで生まれ、18歳頃より本格的に写真の世界に入ります。その後、写真通信社アジャンス・ラフォに所属し、82歳で亡くなるまで活躍しました。

「写真は創るものではなく、探すものだ」と語ったドアノーは、自身も生涯をパリで過ごし、庶民の中に根を張り、喜びと悲しみ、そして優しさで皮肉が交流しあう、彼独自の写真を生み出しました。

ドアノーの写真には洗練されたエスプリとユーモアを持つ彼の温かい人柄が写し出され、観る者を虜にします。

本展は、「子供達」「恋人」「酒場」「街路」「芸術家」の5つのテーマで構成し、サイン入りオリジナルプリント約60点の作品を展覧いたします。

<http://www.kahitsukan.or.jp>

○記念出版『ロベール・ドアノー 写真集』 3,500円



「市役所前のキス」  
1950年



「芸術橋のフォクステリア」  
1953年



「花嫁のリボン」  
1951年



「ピカソのパン」  
1952年

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		(水)	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	月	火	水	木	金
企	絵草子	浮世絵・木版画。新版画常設																																
企	延寿堂ギャラリーソフォラ	常設展															荒井文成展 (陶)																	
企	御池画廊	冬期休廊							洋画・日本画常設展 (土・日・祝休廊)																									
企	画廊たづ	冬期休廊							日本画常設展 (日祝休廊)																									
貸	ぎおんギャラリー八坂	冬期休廊							POP&レトロな オリジナルファッション 撫子座 泉 里美				村山悦子 鈴木瑞穂 二人展				京都産業大学 写真展				リユース着物 着物リメイク マイkimono 永井 舞													
貸	喜聞堂アートスペース余花庵	喜聞堂 常設展内特別展示 来野月乙・三浦景生 京都の染色作家展															初田幸隆 陶展 -焼き締め陶の侘びと その多様性-																	
貸	ギャラリーM	新春の京と初旅(沖縄)を描く展 松本祐佳																																
貸	ギャラリー花友じゅらくだい	ロシア・ウクライナ出身画家作品展 (貸画廊受付中)																																
貸	ギャラリー祇園小舎	福井泰三 陶・画展															谷本聡子 ~色鉛筆燈めぐ世界~																	
貸	ギャラリー吉象堂	貸ギャラリー受付中																																
貸	ギャラリー Create洛	冬期休廊							創造する画家たち展 (月曜休廊)							山田浩子個展 (日本画)							湯浅泰将個展 (日)											
貸	ギャラリー恵風	1F	冬期休廊															城 愛音(平面) (月曜休廊)							長谷治郎展 (平面)									
貸		2F																田中愛子展(平面) (月曜休廊)							祝 うか展 (平面)									
貸	ギャラリー胡々湾	貸ギャラリー受付中																																

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		(水)	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	月	火	水	木	金
貸	ギャラリー佐野	貸ギャラリー受付中																																
企	ギャラリー三条祇園																																	
企	ギャラリー白川	年始休廊							シーズン・ラオ「虚空・生白」インスタレーション (定休日:月曜・火曜)																									
貸	ギャラリー翔	閉廊しました																																
貸	ギャラリー16	冬期休廊							人長果月展「figura ovalis」 (インタラクティブインスタレーション) (月曜休廊)														展示準備のため 休廊											
貸	ギャラリーSpace妙	貸ギャラリー受付中															□覚(しかく)反応実験展 「アカアカ」																	
企	ギャラリー創	日本画・洋画・古書画常設展																																
企	ギャラリー鉄齋堂	日本画・洋画常設展																																
貸	ギャラリー富小路	冬期休廊																																
企	ギャラリーなかむら	常設展																																

【他所で見たい展覧会】

- 「抱一に捧ぐ一花ひらく〈雨華庵〉の絵師たち」展：12月7日(土)～2025年2月2日(日) 細見美術館 (京都市左京区岡崎最勝寺町6-3 ☎075-752-5555)
- 「展覧会/禅寺の茶の湯、第II期」展：11月17日(土)～2025年2月2日(日) 相国寺承天閣美術館 (京都市上京区今出川烏丸東入 ☎075-241-0423)
- 「松本竣介 街と人ー冴えた視線で描くー」展：1月4日(土)～4月6日(日) アサヒグループ大山崎山荘美術館 (京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3 ☎075-957-3123)
- 「伊藤若冲〈果蔬図巻〉お目見え」展：10月12日(土)～2025年1月19日(日) 福田美術館 (京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町3-16 ☎075-863-0606)
- 「京都 大原に生きた画仙人・小松均ー自然をまなざす」展：1月2日(木)～2月3日(月) 美術館「えき」KYOTO (京都駅ビル、JR京都伊勢丹7階隣接 ☎075-352-1111)
- 「歌川国芳展ー奇才絵師の魔力」展：12月21日(土)～2月24日(月) 大阪中之島美術館 (大阪府北区中之島4-3-1 ☎06-6479-0550)
- 「生誕140年YUMEJ展、大江浪漫TO新しいの世界」展：1月18日(土)～3月16日(日) あべのハルカス美術館 (大阪府阿倍野区阿倍野筋1-1-43 ☎06-4399-9050)
- 「30年後の希望ー19950117からのわたしたち」展：12月21日(土)～3月9日(日) 兵庫県立美術館 (神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1 ☎078-262-0905)
- 「線表現の可能性」展：11月2日(土)～2025年1月26日(日) 国立国際美術館 (大阪府北区中之島4-2-55 ☎06-6447-4680)
- 「戦後ドイツのグラフィックデザイン：10月26日(土)～2025年2月24日(月) 西宮市大谷美術館 (兵庫県西宮市中浜町4-38 ☎0798-33-1699)
- 「つくる展-TASKOファクトリーのひらめきをかたちに」展：12月19日(木)～2月24日(月) 佐川美術館 (滋賀県守山市水保町北川2891 ☎077-585-7800)

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		曜	(水)	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金
企	ギャラリー白梅園 北区北野上白梅町G3 461-0427		白崎信子ガラス作品常設展																														
貸企	ギャラリーヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F 2F 奥庭 空調	年末年始休廊										第33回 折々の作家たち展 (月曜休廊) 物故者を含む129人の作家の平面・立体										末包恭子展 (日本画)		→2/2								
													菊地伸治展 時空の旅人 (彫刻(大理石、鉄、ステンレス 他)) (月曜休廊)												→2/2								
企	ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710		年始休廊										日本画常設展 (月曜定休)																				
貸企	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F 4F 5F	冬期休廊										Gen展 (平面・立体)					京都芸術大学 進級制作展 (立体)					奥村啓子 (染織) (月曜休廊)					→2/2					
貸企	ギャラリー八坂茶閑 東山区八坂通り小松町565 080-1155-0710		貸ギャラリー受付中																														
企	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348		2人展 (月曜休廊) 高祖加寿子のニット/クリ・ボテラのタイツ																								冬期休廊						
企	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700		「坂本龍馬と酢屋」常設展																														
企	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110		年末年始休廊										常設展 (日・水曜休廊)																				
企	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321		冬期休廊																														
企	ギャラリー百音 (もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138		お正月のしつらえ展 新春SALE (和食器、洋食器、作家作品など在庫処分)																														
貸企	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435		貸画廊受付中																														
企	京都芸大ギャラリーアクア 下京区下之町57-1 市立芸術大学C棟1階 585-2010												Dessine-Moi Un Mouton ~羊の絵を描いてよ~ 宇宙用の絵画たち 休館日:月曜日 (1月13日(月・祝)、2月10日(月)は閉館、1月14日(火)を休館)、 1月24日(金)-26日(日)																				
企	京都市立芸術大学資料館 下京区下之町57-1 市立芸術大学C棟1階 585-2010		休館										Road to GEIDAI (芸大) -美術学部改革と新しい教育をめぐる (祝日以外の月曜と1/14休館)																				
企	京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000																																
企	京都市学校歴史博物館 下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305		探索!京都市の学校文化-元番組小学校編- (水曜休館)																								→3/30						
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		曜	(水)	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金
企	京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	1F [月] 2F [花]	冬期休館										清永安雄写真展										大町憲治 写真展 蒔絵師の視点 Part VI -写真と工芸-					改装工事		ギンター・ツォーン 写真展 [THE SEA MY SOUL]		→2/2	
企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F 2F	年末 年始 休館		京焼作品常設展																												
													ハレのうつつ (木曜休廊)										能登半島地震復興支援チャリティー (木曜休廊) 石川県陶芸協会展					→2/12					
貸企	京都万華鏡ミュージアムアールスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902		年末年始休館										第19回ゆう 美術研究所 作品展										最新の情報は当館のHPにてご確認ください。										
貸企	宏 寛 堂 中京区姉小路高倉東入ル 090-7480-7733		常設展 (貸画廊受付中)																														
貸企	堺 町 画 廊 中京区堺町御池下ル 213-3636		予定は未定につき堺町画廊ホームページをご覧ください。 <a href="https://sakaimachi-garow.com">https://sakaimachi-garow.com</a>																														
企	大 雅 堂 東大路通祇園上ル 541-7388		冬期休廊										嘯矢祭-其之百三十四 赤木陸代展「CAMINO」										常設展										
企	玉山名史刀 東山区三条通神宮道西入 708-8210		常設展/美術刀剣・刀装具・兜・鎧など武具全般																														
企	梅 軒 画 廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510		休廊										日本画・洋画常設展																				
貸企	ビニールテープ(旧後素堂) 中京区新町丸太町下ル 231-0938												GALLERY KOGURE 企画 常設展 (金・土・日・祝 開廊)																				
企	星 野 画 廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670		年始休廊										稲垣伸静「干支の図」12ヶ月一挙公開。岡本禪草「鞠と追羽根」ほかの日本画・洋画 による新春を寿ぐ名画を一堂に。(日・月休廊)																				

[京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊(☎771-3670)まで振込用紙をご請求ください。  
 [短信] 京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事に掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、  
 すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

発行: 京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895) <http://www.kyoto-art.net/>